

図版要項

美術研究所報

一 藤原行成筆 敦康親王初觀關係文書(原色刷)

宮内庁蔵

紙本墨書 幅装 縦三〇・五種 横四〇・三種

―田村悦子「御物 藤原行成筆敦康親王初觀關係文書について」参照

二 a 椿貞雄筆 自画像

巽画会第十五回展出品 大正四年三月

麻布油彩 縦六〇・八種 横四五・三種

b 木村莊八筆 瓶を持つてゐる女

巽画会第十五回展出品 大正四年三月

麻布油彩 縦八一・六種 横六〇・三種

―岡畏三郎「草土社の創立について」参照

三・四 菩薩立像 その一

塑造 像高八五種 心木一〇五・五種

大分 天福寺蔵

五 菩薩立像 その二

塑造 像高七八種 心木一一六・〇種

六 a 如来立像

木造 像高一六四種 像高一四七・五種

b 菩薩立像

木造 總高一六四・五種 像高一五三・五種

七 菩薩立像

木造 像高一六一種 正面・上半身

八 a 吉祥天像

木造像高一二六種

b 吉祥天像

木造像高八五種

c 吉祥天像

木造像高 八八種

九 a 如来坐像

木造像高 七五種

b 十一面觀音立像

木造像高九〇種

c 地藏立像

木造像高一〇九種

d 神将形像

木造像高七四種

e 神将形像

木造像高 六七種

三一九 久野 健「宇佐・天福寺奥院の仏像群」並びに

猪川和子「宇佐天福寺の仏像」参照

第九回美術部公開學術講座

昭和四十九年十月二十六日(土)、日本經濟新聞社九階小ホールにおいて左記の通り行った。

中国絵画の近代百年

鶴田武良

清朝の絵画

川上 溼

東京国立文化財研究所開所記念講演会

昭和四十九年十一月九日(土)、東京国立近代美術館講堂において「日光東照宮陽明門における絵画」に関する講演会を保存科学部と左記の通りに行った。

天井板絵画及び袖壁唐油画の科学的調査 保存科学部 登石健三

狩野英信筆袖壁唐油画の美術史的調査 美術部 河野元昭

オートスライド「日光の文化財」

研究会

昭和四十九年

九月十日 韓國の彫刻

田辺三郎助

十二月十八日 中國文物見聞紀行

関野 雄